

2020年2月29日

保護者各位

放課後等デイサービス マザーズ
運営会社 有限会社ハーヴェスト
代表取締役 杉本 武彦



新型コロナウイルス感染症への対応について

日頃より、当社の療育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、このたびの新型コロナウイルス感染防止による学校の臨時休校（3/2～3/24）に関連して、放課後等デイサービス事業所ならびに児童発達支援事業所に対して、令和2年2月28日付で福井市障がい福祉課より通知（依頼）が発信され、利用の方向性が示されました。

○福井市の事務連絡（依頼）

原則として、事業所での感染拡大を防止する観点から、保護者には必要最小限の利用を求める（事業所に対しては開所を求める）

（利用できる場合の例）

- ① 保護者が仕事を休めない
- ② 祖父母等の介護者の協力が得られない場合など
- ③ 障がい児が自宅等で過ごすことができない場合など

当社としましては、福井市の依頼に従い次の通りの運営と致します。

お子様の命を最優先し感染拡大防止の観点より、従来通りの利用とは異なり必要最小限の利用を保護者の方に求めます。ただし、福井市より示された利用できる場合の例にあるときは受け入れます。福井市の指針により通所による利用を控え自宅等にて過ごした場合、厚労省ならびに福井市の指針に従い当事業所は健康管理および相談支援等のできる限りの支援の提供を行い、通常提供しているサービスと同等のサービスの提供に努めます。

尚、マザーズを通所にて利用される場合には、ご家庭での検温、体調管理の徹底、マスクの着用、手指消毒の徹底等にご協力ください。

以上